

お気に入りの絵を彫ろう 漆の沈金体験

漆のお皿に「沈金」という技法を使って、お気に入りの模様を描きます。お皿の表面に先の尖った金属で模様を彫り、漆を摺り込み、金粉を蒔きます。余分な金粉を拭き取ると、彫った模様が金色で現れます。小さなお子様から大人の方まで、自分だけの漆のお皿を作ってみませんか？

- 講師：吾子可苗氏（漆芸家）
- 日時：2月26日（土）①10:30～12:00 ②13:30～15:00
- 対象：各回、小学生から大人まで8名程度（小学生低学年は保護者同伴）
- 会場：美術館実習室
- 材料費：1,500円

申し込み締め切り…2月18日（金）

お申し込み・お問い合わせは…

県立美術館「実技教室」係 電話024-531-5511

*美術館総合受付、美術館HPでも直接お申し込みいただけます。

触って、話して、見て楽しむ美術鑑賞ワークショップ
「黒沼令さんの木彫を鑑賞する」

見える人、見えない人一緒に、触ることや話すことを通じて黒沼令氏の作品を鑑賞します。

- 講師：黒沼令氏（彫刻家）、美術館学芸員
- 日時：3月5日（土）①10:30～12:00 ②14:00～15:30
- 対象：各回、高校生以上の視覚障がい者5名程度、健常者5名程度（介助者含む）
- 会場：美術館講義室、企画展示室
- 参加費：無料

申し込み締め切り…2月25日（金）

電話、美術館総合受付、美術館HPからお申込みください。

「福島アートアニュアル2022」2022年2月8日（火）～3月6日（日）

2-3月の開館スケジュール（○印＝休館日）

2月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28					

3月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

利用案内

開館時間…9時30分～17時（最終入館は16時30分）

休館日…月曜日（祝祭日にあたる場合は開館）、

祝祭日の翌日（土日にあたる場合は開館）

施設メンテナンスによる臨時休館：3月7日（月）～18日（金）

観覧料…常設展：一般・大学生 280円（20名以上の団体は220円）、
高校生以下無料

企画展：展示により異なります。〈企画展〉欄をご覧ください。

*企画展料金で常設展もご覧いただけます。

常設展無料の日…こどもの日、県民の日（8/21）、敬老の日、文化の日
観覧料の減免…身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方は、常設展・企画展ともに無料です。（手帳をご提示ください）

交通案内

【JR福島駅・東口より】

●電車…
福島交通飯坂線→「美術館
図書館前駅」下車、徒歩2分

●バス…
9番乗場より福島交通バス
・市内循環もりん2コース
→「県立美術館入口」下車、
徒歩3分

●タクシー…約5分

【自家用車の場合】

●東北自動車道・福島飯坂IC
より市街地方向へ約15分



福島県立美術館

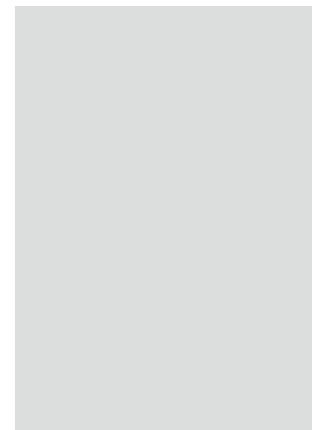
〒960-8003 福島市森合字西養山1番地
電話●024-531-5511 / ファックス●024-531-0447
ホームページ●https://art-museum.fcs.ed.jp



A R T
I N F O R M A T I O N

福島県立美術館 ニュース

企画展 「福島アートアニュアル2022
かたが生まれるとき—吾子可苗・黒沼令」
2022年2月8日 [火]—3月6日 [日]





福島アートアニュアル2022

かたちが生まれるとき—吾子可苗・黒沼令

2022年2月8日[火]～3月6日[日]

福島県立美術館では開館以来、「福島の美術家たち展」「福島の新世代展」をはじめとして、福島県出身・ゆかりのアーティストを紹介する事業を継続的に開催してきました。そこで、このたび当館では新たに、近年充実した創作活動を繰り広げている若手アーティストをご紹介しますシリーズ企画として、「福島アートアニュアル」を2021年度よりスタートいたします。

第1回となる本展では、漆芸家の吾子可苗(1980年北海道生まれ、会津若松市在住)、彫刻家の黒沼令(1978年岩手県生まれ、郡山市在住)の2名をご紹介します。漆を用いて植物の生命力や神秘性を表現する吾子。木材を複雑に組み合わせ、静かな空気感をまとった人の姿を表す黒沼。それぞれの「かたち」が生まれるとき、彼らはどのような想いで創作に向かっているのでしょうか。

震災を経て、コロナ禍にある私たちと同時代に生きる彼らの創作活動の一端をご覧ください。

- 出品作家によるギャラリートーク：2月11日(金・祝)14時～開催
観覧券購入のうえ、展示室入口にお集まりください。

*このほか(創作プログラム)〈美術鑑賞ワークショップ〉を開催します。
詳しくは裏面をご覧ください。



休館日●毎週月曜、2月24日(木)

観覧料●一般・大学生400(300)円、高校生200(100)円、

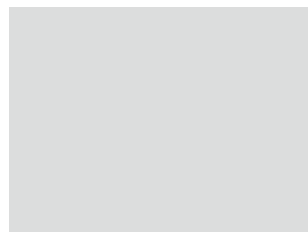
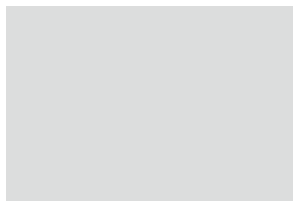
小・中学生100(50)円 *()内は20名以上の団体料金

写真展

岩合光昭の世界ネコ歩き2 & どうぶつ家族

2022年3月19日[土]～5月22日[日]

動物写真家として、いまや世界中にファンをもつ岩合光昭(1950～)。近年話題になった作品群に「世界ネコ歩き2」「どうぶつ家族」があります。本展はこの話題の2シリーズを合わせて展示し、動物写真家・岩合光昭の世界を、約260点の写真で味わう回顧展です。命の尊さ、家族の絆、生命の循環といった普遍的な問題をあらためて考える機会になるでしょう。岩合光昭展は日本中各地で、さまざまなテーマで開かれてきましたが、「世界ネコ歩き2」と「どうぶつ家族」を両方展覧するのは本展が初となり、260点規模での紹介という点も大きな見どころです。ネコたちの屈託ない立ち居振る舞いや、動物たちの飾らない愛情にみちた姿をお楽しみください。



休館日●毎週月曜、3月22日(火)、ただし3月21日(月・祝)は開館

観覧料●一般・大学生1,000(800)円、高校生600(500)円

小・中学生400(300)円 *()内は20名以上の団体料金

■ 自慢のネコちゃん写真大募集！

ご自慢のネコちゃんの写真を入館ホールで展示いたします。
ご応募頂いた方には、ポストカード1枚をプレゼントいたします。

・受付期間：3月19日(土)～4月30日(土)

・受付場所：美術館総合受付にご提出ください。郵送、メールでの応募は受け付けておりません。／・写真サイズ：L版(約9×13cm)以下

※写真の裏にネコちゃんの名前をご記入ください。後日、ネコちゃんの名前とあわせて展示いたします。※ご応募はおひとり様1枚限りさせていただきます。※写真の貼り付けスペースが無くなり次第、受付は終了させていただきます。※写真は返却できませんのでご了承ください。※人物が写っている場合、事前に必ずご本人の承諾を得てください。

第Ⅲ期 常設展示

2022年1月5日[水]～3月6日[日]

- 冬の日本画：森田恒友《雪国帖》、斎藤清《会津の冬》ほか
- 佐藤玄々(朝山)の彫刻：《青鳩》、《禮略》
- 大正期の洋画：関根正二《姉弟》、村山槐多《庭園の少女》
- 「福島の新世代」展をふりかえる
- フランス美術の名品
ルオー《ミセレーレ》、シャガール《死せる魂》ほか
- 小関庄太郎の写真
- 写真家 ペンティ・サマラッティ

第Ⅰ期 常設展示

2022年3月19日[土]～(予定)

学校連携共同ワークショップ作品展示

アートによる新生ふくしま交流事業
「アートで広げる子どもの未来プロジェクト」

「2021学校連携共同ワークショップ 参加校作品展」

2022年2月8日[火]～2月27日[日]

今年度の学校連携共同ワークショップは、福島県出身の作家(アーティスト・門馬美喜、画家・宮嶋結香)を講師に招き開催しました。

本展覧会では、ワークショップに参加した子どもたちの作品を一堂に展示します。

- 会場：美術館企画展示室B
- 観覧料：無料

